

尾崎町虎舞
平田神楽
外山鹿踊
只越虎舞
田郷鹿子踊
錦町虎舞
砂子畑鹿踊
東前太神楽



たっくくのいわやびしゃもんかぐら
特別出演：達谷窟毘沙門神楽（平泉町）

釜石市土祭

第27回

釜石市郷芸祭

2026年

2月8日 ①

- ▶開場 9:30
- ▶開演 10:00 (終演予定 15:00)
- ▶釜石市民ホール TETTO
ホール A

入場
無料

主催 釜石市・釜石市教育委員会
問い合わせ 釜石市教育委員会文化財課 0193-27-7567

第27回釜石市郷土芸能祭

出演団体

【特別出演】達谷窟毘沙門神楽（平泉町指定無形民俗文化財）

坂上田村麻呂が延暦20(801)年に創建したと伝えられる達谷窟毘沙門堂に奉納された由緒ある神楽です。江戸時代までは修験の神事として舞われてきましたが、明治5(1873)年の修験制度の廃止により、神楽は地域の人々により伝承されてきました。第二次世界大戦で一時活動が停止しましたが、昭和46(1971)年に地区の有志により再結成され、紆余曲折を経ながら現在まで活動が続いています。

東前太神楽（市指定文化財）

江戸時代後期、釜石の富豪者として知られた村井家（アワビ屋）が尾崎大明神（尾崎神社）へ奉納したのが始まりと伝えられています。

舞には、通り舞、獅子舞、クリ（狂い獅子）舞に加え、子どもたちで構成される七福神があります。太神楽の演目に七福神を加えている団体は、市内では他になく、人気の演目です。

平田神楽

およそ120年前館山神社を建設した際に奉納しようと祭事を行ったのが始まりといわれています。当時は家内安全と大漁満足、火災・災難を清めるため、正月に春祈祷として地域の全家庭を廻って歩いていました。現在、春祈祷は行わなくなりましたが、お祭りごとやお祝いごとの時に踊る清め祓いの舞、恵比寿舞、御神楽の舞が伝承されています。

砂子畑鹿踊（市指定文化財）

江戸時代中頃、元禄・宝永年間に栗林村沢田の肝煎りにワラジを脱ぎ移り住んだ、房州（今の千葉県南部）生まれの唯喜伝治が砂子畑の若者に教えたのが始まりで、およそ300年以上にわたり伝承されています。踊りは礼儀を正し、勇壮、活発を特徴としています。

外山鹿踊

今から120年ほど前、外山の川崎永蔵が栗林町砂子畑の小笠原喜左衛門と山仕事に従事していた際に、山の神の祝宴で笛や太鼓を教えられ、その後、弟子留蔵に笛を教えたといわれています。現在伝えられている鹿踊りは、昭和28年外山不動神社例祭で神楽奉納後、鹿踊りのまねごとをしたのをきっかけに鹿踊りに対する思いが高まり、田郷鹿子踊に師事し始めました。翌年の昭和29年外山八幡神社例祭に奉納の舞を披露し、現在に伝承されています。

田郷鹿子踊

約200年前に栗林村出身の福松という者が、水海集落と田郷集落の若者に教えたという伝承があります。その後、長い中断を経て、明治20年代に砂子畑鹿踊を師として習い覚えたのが起源となり、現在まで踊り継がれています。笛や太鼓、短歌調の唄に合せ、勇壮活発に、時には礼を正して穏やかに舞います。

尾崎町虎舞（市指定文化財）

源鎮西八郎為朝の三男で閉伊地方を領有していた閉伊頼基公（嶋冠者为頼）が、将卒たちの士気を鼓舞するため、虎の頭をつけて踊らせたのが始まりであると伝えられ、漁師たちが海上安全と大漁を祈願して奉納され受け継がれてきたとされています。聖獣とされた虎に願望を託し、浜っ子気質の威勢の良い独自の囃子と虎の猛々しい生態を表した舞が遺憾なく発揮された踊りです。

錦町虎舞（市指定文化財）

元は「門前虎舞」と称していましたが、町名変更により「錦町虎舞」になり、現在は浜町3丁目と町名が変化しましたが、前町名の「錦町虎舞」と呼称しています。尾崎神社「祭略記」によると、元禄12(1699)年尾崎神社遙拝殿造営時の祭礼に供奉していたとされており、古くから伝わる芸能の一つです。重厚で内容豊かな演目をもち、刺鳥舞、おかめ漫才、御祝、甚句なども伝承されています。

只越虎舞

昭和20年代初期頃、坂本軍治により設立されました。毎年、綿津見神社、尾崎神社、日本製鉄の山神社の例大祭に奉納しています。古くから、日本製鉄と深い関係にあり、その歴史と共に歩んできた団体です。市内では他には見られない、白虎による虎舞が特徴です。

プログラム

10:00	開会
10:15 ~	尾崎町虎舞
10:40 ~	平田神楽
11:15 ~	外山鹿踊
11:40 ~	只越虎舞
12:15 ~	田郷鹿子踊
12:40 ~	錦町虎舞
13:05 ~	砂子畑鹿踊
13:35 ~	達谷窟毘沙門神楽
14:20 ~	東前太神楽
15:00	閉会

入場無料

※休憩時間は設けておりません。
演目の間の出入りは自由です。

釜石市民ホール TETTO

岩手県釜石市大町1-1-9 TEL.0193-22-2266

問い合わせ：釜石市教育委員会文化財課 TEL.0193-27-7567